



謹賀新年

旧年中は格別なご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
2012年中は前年を上回る**43,752件**のご依頼をいただき、ありがとうございました。
当科では、昨年10月より、2名のインターンシップ生を受け入れ、
本年4月から2人とも正式職員となる予定です。
さらに本年6月には、診断医の増員を予定しております。
更に診断精度を上げ、臨床の先生方の信頼とご期待に応えていけるよう努めますので
本年も、より一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。
札幌皮膚病理診断科 一同

Ackerman記念札幌皮膚病理研究所の休業について

10月1日から、Ackerman記念札幌皮膚病理研究所の休業にともない、
以下の事業を札幌皮膚病理診断科が引き継いでおります。
「皮膚病理講座：基礎編」「Virtual slide作製事業」「皮膚病理研修プログラム」
Ackerman記念札幌皮膚病理研究所に代わり、皮膚病理学の発展に貢献できるよう邁進いたします。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

活動報告

★学会発表

- "The diseases and conditions you may not be familiar with in Dermatopathology"
FELLOWSHIP EXAMINATION IN DERMATOPATHOLOGY 2012 FAADV (Dermatopathology)
2012.12.13-14 発表者：木村鉄宣
- "1. Diagnosis in Dermatopathology and Common skin diseases in Dermatopathology practice"
"2. Diseases of the nail apparatus and adjacent tissues"
The Taiwanese Dermatology Annual Meeting
2012.11.24-25 発表者：木村鉄宣

診断科のできごと

旧年中、服部先生は3か月間、小川先生は2か月間、
中村先生と牧先生は1週間の研修を終えました。
Mostafa先生は10ヶ月間の研修を終えエジプトに、
そしてLee先生は6か月の研修を終えマレーシアに帰国しました。
ご活躍を心よりお祈りしております！
「Ulcer（潰瘍）が有るさー」というギャグを、
加来先生（昨年4月より長期研修中）が吹き込んでいました。
今頃、海外でも流行っているかもしれません。



Dr. Mostafa